

平成20年度
日本丸メモリアルパーク

指定管理者 事業計画書

帆船日本丸記念財団・JTB共同事業体

目 次

1、管理執行体制

(1)職員配置体制表	2
(2)責任体制	3
(3)事故発生時対応	3
(4)緊急対応業務フロー	4
(5)緊急連絡体制表	4

2、指定管理業務計画

(1)年間業務計画表

① 運營業務に関する計画表	5
② 管理業務に関する計画表	6
③ 海事思想・教育普及事業等に関する計画表	6
(2)外部委託予定表	7
(3)防犯・防災対策	7
(4)要望対応方針及び事務フロー	7
(5)研修計画表	8

3、自主事業計画

(1)年間自主事業計画表	8
--------------	---

4、指定管理業務に係る当該年度の収支計画

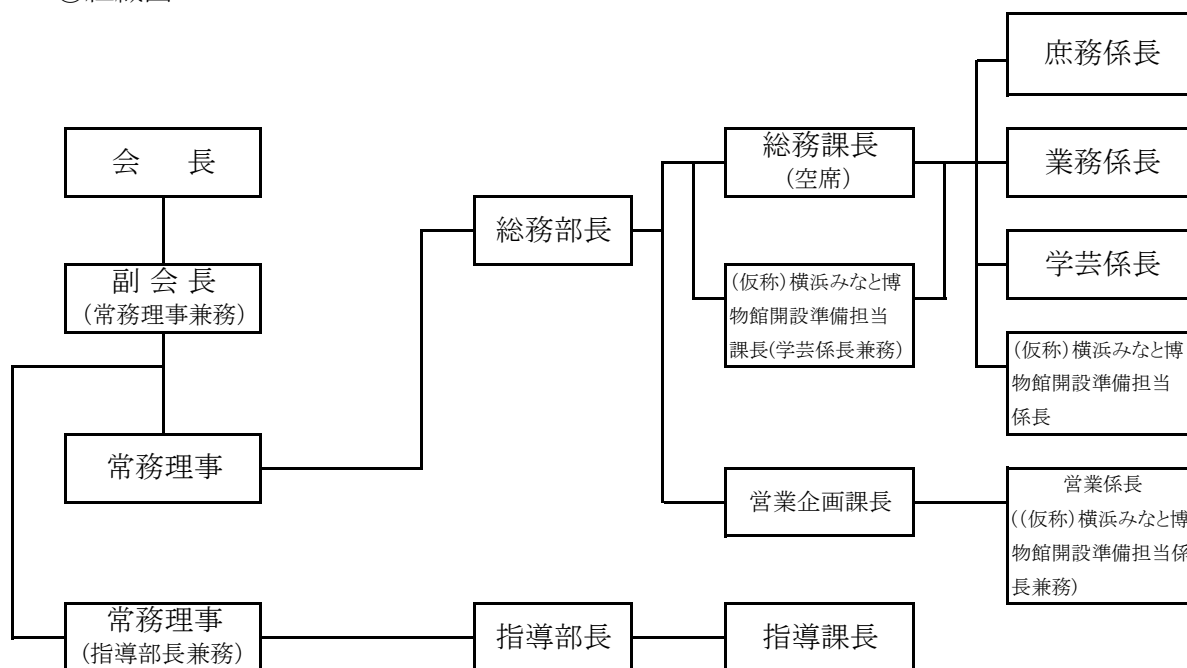
	9
--	---

1、管理執行体制

(1)職員配置体制表

指定管理者の業務となる「日本丸メモリアルパーク」(以下「施設」という。)の管理運営については、次の職員配置体制で業務を執行するものとします。

①組織図



②職員配置

業務内容	所管		分担業務	職員数	備考
一般管理業務 ミュージアム 管理運営業務	総務課	庶務係	庶務・経理・人事・給与 ・売店運営 施設の維持管理	7名	アルバイト2名配置 売店運営
		業務係	施設利用許可・金銭 取扱 学校市場営業	3名	アルバイト7名配置 乗船・入館者管理
		学芸係	ミュージアム管理運営	2名	アルバイト4名配置 資料室運営等
営業企画業務	営業企画課	営業係	イベント・広報・企画 ・営業	3名	
帆船日本丸 管理運営業務	指導課		帆船日本丸管理運営	11名	
計				26名	

*役員・兼務を含まず

*リニューアル工事期間は柔軟に配置

(2) 責任体制

指定管理業務については、次の責任体制で効率的な業務執行を図ります。

箇所名	業務責任者	指定管理業務
総務課	総務部長	庶務・経理・人事・給与・売店運営、施設の維持管理
		施設利用許可・金銭取扱、学校市場営業
		横浜マリタイムミュージアム事業 常設展示事業 特別展示事業 教育普及事業 調査・研究・収集・出版活動事業 ライブラリー(資料閲覧室)事業
営業企画課	営業企画課長	イベント・広報・企画・営業
指導課	指導部長	帆船日本丸事業 帆船日本丸保存事業、帆船日本丸公開事業、青少年錬成事業 教育普及事業

(3) 事故発生時対応

施設内で発生した事故等の緊急対応については、「緊急連絡体制 (P4参照)」により即応します。指定管理業務の遂行にあたっては、横浜市港湾局関係部署と常に連携を図り、緊急対応や安全確保に努めます。

① 施設内の巡回警備・施設点検について

管理運営は第一に「安全管理」である事を認識し、事故防止に万全を期すため施設内を警備員が定期的に巡回警備を行い、また随時に職員が施設設備の巡回点検を実施することにより早期発見に努め、施設利用者の安全確保に努めます。

② 夜間及び休館日の災害・事故等の対応について

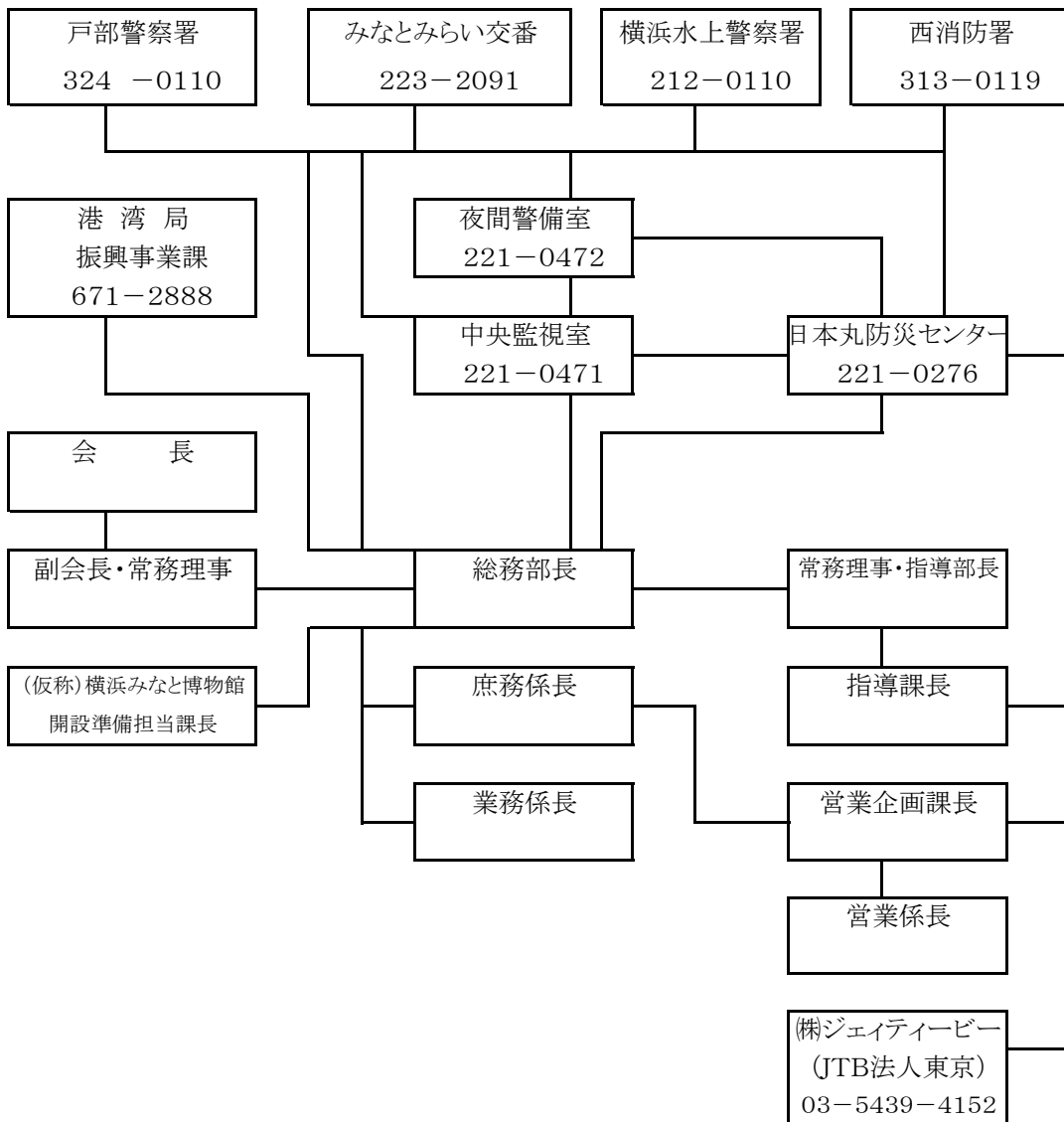
帆船日本丸及び横浜マリタイムミュージアムに、各1名警備員を常駐させることにより早期発見に努め、「緊急連絡体制」により早期の対応を実行します。

(4) 緊急対応業務フロー

緊急時の対応については、次のフローのとおり対応します。

種別	緊急連絡の流れ
災害等	発見者 ⇒ 中央監視室 ⇒ 総務部長 ⇒ 常務理事・副会長 日本丸防災センター ┌ ⇒ 庶務係長 ⇒ 館内放送指示 ⇒ 避難誘導 └ ⇒ 消防署・港湾局等関係機関へ連絡
ケガ・発病等	発見者 ⇒ 事務室 ⇒ 総務部長 ⇒ 常務理事・副会長 ┌ ⇒ 本人の症状により、安静、応急処置、救急車呼出等の対応

(5) 緊急連絡体制表



2、指定管理業務計画

(1)年間業務計画表

管理運営に関する基本協定書に基づき、業務を執行するとともに、年間目標を達成するため、管理職業務調整会議を定例的に開催し、その内容(決定事項等の詳細)を職員に徹底し、着実に業務を遂行します。

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1、帆船日本丸事業												
帆船日本丸保存事業 年次船体整備												リニューアル工事
帆船日本丸公開事業 公開(月曜日等休館)												リニューアル工事
総帆展帆 (計13回)	○	-	○○○	○	○○	○○	○○	○○	-	-	-	-
満船飾 (計14回)	○	○○○	○	○	-	○○	○	○○	○	○	-	○
青少年錬成事業												
教育普及事業												
2、横浜マリタイムミュージアム事業												
常設展示事業												リニューアル工事
特別展示事業												リニューアル工事
教育普及事業												リニューアル工事
調査・研究・収集・出版活動事業												
ライブラリー(資料閲覧室)事業												リニューアル工事
3、日本丸メモリアルパーク事業												
日本丸メモリアルパーク(緑地等)の維持管理・活用												
訓練センター(研修施設)の管理運営												
4、その他												
集客・プロモーション事業												
自主事業												

*リニューアル工事の進捗状況などにより、計画が変更となる場合があります。

①運營業務に関する計画表

各施設の公開時間

施設名	開館時間	休館日
緑地	24時間(終日)	
帆船日本丸 横浜マリタイムミュージアム	* 午前10時から午後5時まで * 7月～8月の土日祝日は 午後6時30分まで	* 月曜日(祝日は翌日、ただし6月2日は開館し、6月3日休館) * 12月29日～12月31日 * 帆船日本丸は1月中旬から3月中旬まで(船体定期検査・リニューアル工事のため) * 横浜マリタイムミュージアムは10月から3月まで(リニューアル工事のため)
訓練センター(研修施設)	午前9時から午後10時まで	* 月曜日(祝日は翌日、ただし6月2日は開館し、6月3日休館) * 12月29日～12月31日

*リニューアル工事の進捗状況などにより、計画が変更となる場合があります。

②管理業務に関する計画表

種 別	箇 所・業 務 名	内 容	回 数 等	
有資格者の配置	帆船日本丸	船長及び一等航海士	通年	
	横浜マリタイムミュージアム	学芸員		
安全管理	日本丸メモリアルパーク(緑地)	*警備員による通常警備(監視業務・巡回警備等)、特別警備(左記のうち必要な箇所)、交通誘導(日本丸メモリアルパークの緑地)	通年又は随時	
	帆船日本丸			
	横浜マリタイムミュージアム			
	訓練センター(研修施設)	*職員による巡回点検	随時	
	タワー棟		*防災管理者緊急対応	随時
	屋外トイレ			
設備維持管理	中央監視設備	*横浜市が認定した有資格業者に管理委託 日常巡視点検 定期点検整備 法定点検整備	◎電気・機械設備等 保守点検月1回 及び年1回実施 ◎消防・特別高圧変電設備等法定検査 年1回実施	
	電気設備			
	空調調和設備			
	給排水衛生設備			
	昇降機設備			
	消防関係設備			
帆船日本丸 船体検査・整備		横浜市からの要請による 関係官公庁等と連絡対応	年1回(約1ヶ月) *横浜市が経費負担	
小破修繕	建築物等、帆船日本丸、電気・機械設備等、昇降機設備	修繕が不可能な場合は横浜市と協議		
設備関係の測定 及び記録	運転・作業日誌、日常巡視点検記録、定期点検・測定記録、業務連絡簿は3年間保存。 事故障害記録、補修・改良工事記録は5年間保存。 設備機器・工具計測台帳、設備図書は永年保存。			
清掃	日本丸メモリアルパーク全体。			
植栽管理	日本丸メモリアルパーク(緑地)。			

③海事思想・教育普及事業等に関する計画表

箇 所 名	内 容	実施回数等	
帆船日本丸	総帆展帆	13回予定	
	満船飾	14回予定	
	登橋礼	7月21日(月祝)	
	海洋教室	半日・1日コース	21回予定
		宿泊コース	9回予定
	甲板みがき・真鍮みがき等	18回予定	
	展帆ボランティアの養成	2回募集予定	
	船内見学、ロープワーク教室、バウスプリット渡り、甲板みがき体験、展帆作業体験、船上展帆見学、総合学習の受け入れ		
横浜マリタイムミュージアム	常設展示・公開	通年(休館日除く)	
	企画展等の開催・公開	3回予定	
	工作教室、ポートウォッチング、親子海図教室、ミナト散歩等	14回予定	
	調査・研究・収集・出版・貸出・レファレンス		
	ライブラリー(資料閲覧室)の公開		

*リニューアル工事の進捗状況などにより、計画が変更となる場合があります。

(2) 外部委託予定表

次の業務を指名競争入札を原則とし委託します。

種 別	名 称	発注時期
電気設備	電灯・動力、変電、自家発電、直流電源、通信・情報、 外灯、防犯	平成20年3月、適宜
機械設備	給排水衛生、空調、昇降機、監視制御装置、防災、自 動ドア	平成20年3月、適宜
清掃業務	日本丸メモリアルパーク(緑地・屋外トイレ)、帆船日本丸、横浜 マリタイムミュージアム、訓練センター(研修施設)、タワー棟	平成20年3月、適宜
警備業務	日本丸メモリアルパーク(緑地)、帆船日本丸、横浜 マリタイムミュージアム、訓練センター(研修施設)、タワー棟、屋外トイレ	平成20年3月、適宜
植栽業務	日本丸メモリアルパーク	平成20年3月、適宜

(3) 防犯・防災対策

施設利用者の安全及び財産管理を第一に、昼夜防犯・防災及び事故防止に努め、不測事態が発生した場合は、「緊急連絡体制」により、管理責任者の指示のもと最善の対応を実施します。

防犯・防災・事故防止等の対策として、昼夜委託警備体制で施設の巡回及び定位置警備を行い、施設利用者の安全を確保し、施設内では火気・施錠等の管理の徹底を図り、退所時は「防火等管理簿」の各項目の確認処理を行い、事故防止を実行します。

(4) 要望対応方針及び事務フロー

施設利用者の要望収集は、①窓口等の直接的な要望と②アンケート等の要望に分けられます。

① 窓口等の直接的な要望

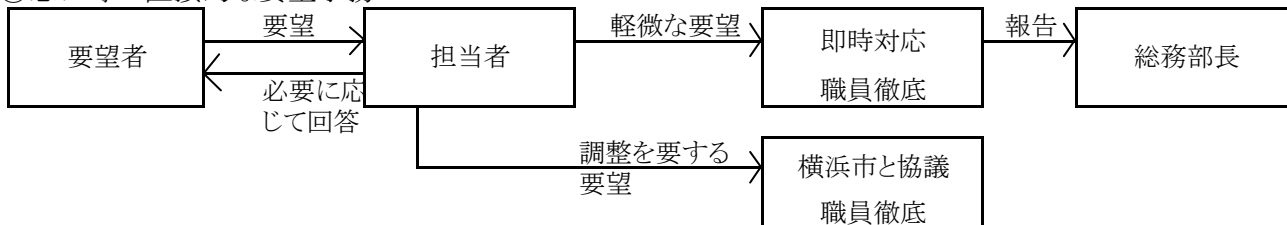
担当者が即時対応し、完了後、総務部長に報告します。

② アンケート等の要望

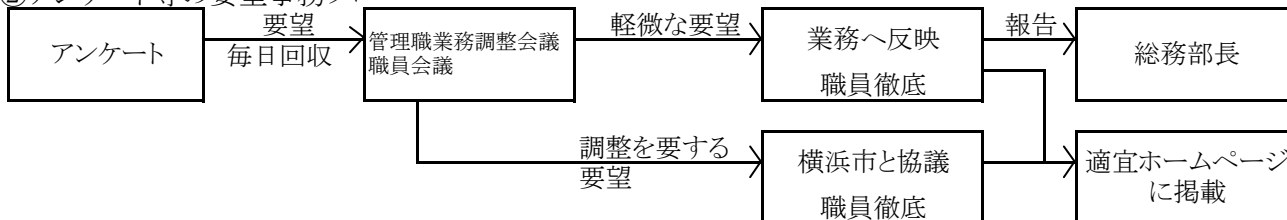
要望内容を集約し、管理職業務調整会議や職員会議などで内容を分析し、通常業務へ反映させ、具体的に実施します。

また必要に応じて横浜市の関係部署と協議を行います。

① 窓口等の直接的な要望事務フロー



② アンケート等の要望事務フロー



(5) 研修計画表

研修項目	研修内容	実施回数・時期	備考
マナー研修	窓口・電話応対	年2回 ・ 5月、10月	
個人情報保護研修	重要性と管理方法	年2回 ・ 5月、10月	
防災訓練	情報伝達・避難誘導・消火器・放水	年2回 ・ 9月、 3月	

3、自主事業計画

(1) 年間自主事業計画表

賑わいづくりとサービスの向上を追及し、関係機関及び地域の関係施設とより密接な連携を図り、施設を活用したオリジナリティーの高い種々の企画事業を展開します。

種 別	内 容
G. W. プロモーション	周辺施設とのタイアップの計画
海の日のイベント	周辺イベントと連動させた企画
サマーナイト日本丸	ライブステージ空間を創設した企画
夏休みスタンプラリー	周辺施設とのタイアップの計画
クリスマスナイト日本丸	キャンドルを活用した企画
カウントダウン日本丸	日本丸の夜間公開、汽笛の吹鳴
新春恒例もちつき大会	もちつき体験、先着来場者へ配布
日本丸進水記念イベント	1月27日 79回目記念日の企画
日本丸ウエディング	日本丸船上・アリーナ結婚式
横浜港ボートパーク運営	足漕ぎ・手漕ぎボート貸出
吹奏楽演奏会の開催	週末を中心に例年同様計画
フリーマーケットの開催	開催回数の拡大、イベントと連携を強化
その他	タイムリーな計画を実行

*リニューアル工事の進捗状況などにより、計画が変更となる場合があります。

4、指定管理業務に係る当該年度の収支計画

(単位:千円)

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
① 利用料金収入	32,475
指定管理者施設利用料金収入	32,475
観覧料収入	24,000
閲覧室収入	10
ミュージアム特別展示室使用料収入	265
研修施設使用料収入	2,000
緑地使用料収入	1,100
海洋教室等収入	4,500
共益費収入	600
② 受託事業収入	326,224
指定管理者業務受託事業収入	326,224
③ 助成・協賛金収入	6,900
④ 自主事業収入	31,100
横浜港ポートパーク事業収入	5,400
記念品販売収入	11,000
新企画イベント収入	2,700
利用料金関連収入	2,000
自販機手数料収入	9,000
雑収入	1,000
事業活動収入計	396,699
2. 事業活動支出	
① 施設運営事業費支出	90,736
帆船日本丸事業費支出	38,776
マリンミュージアム事業費支出	19,045
緑地事業費支出	32,915
② 指定管理者管理費支出	293,706
③ 自主事業費支出	11,657
横浜港ポートパーク事業費支出	4,225
記念品制作費支出	3,000
自主事業管理費支出	4,432
事業活動支出計	396,099
事業活動収支差額	600
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
① 固定資産売却収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	600
① 固定資産取得支出	0
② 公共施設負担金取得支出	600
投資活動支出計	600
投資活動収支差額	△ 600
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
① 借入金収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
① 借入金返済支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
指定管理業務 収入合計	396,699
指定管理業務 支出合計	396,699
当期収支差額	0